

柴田高明

「クロニクル マンドリン音楽の300年」
CD 発売記念

マンドリンコンサート

共演：永田参男（ギター）

2011年 **5**月 **22**日（日）

開場 13:30 / 開演 14:00

錦鱗館

京都市左京区吉田神楽岡町3



★市バス利用の場合
「銀閣寺道」または「浄土寺」下車、約600m。
京都駅から [17] [5]
地下鉄今出川駅から [203]
京阪出町柳駅から [17] [203]

★タクシー利用の場合
神楽岡「吉田山荘」200m北、
錦鱗館案内板より山手へ50m
上がる、右手。



photo : Trevor Mogg

アリアと変奏第4番 (G. レオーネ)

じょんがら (桑原康雄)

スペイン奇想曲 (C. ムニエル)

マンドリンとギターの為のソナタ (藤井敬吾)

他

※曲目は都合により変更になる場合がございます。

●チケット

一般 2,500円 学生 1,500円 (当日各 500円増)

●ご予約・お問い合わせ

【ウッドノート・スタジオ】

075-702-1505

woodnote@kyoto.zaq.ne.jp

【錦鱗館】090-5974-8372

※入場料、CD売り上げの一部は日本赤十字社を通して
東日本大震災の被災地に寄付させていただきます。

柴田高明 (マンドリン)

ドイツ・カッセル音楽院器楽教育課程マンドリン科修了。第15回日本マンドリン独奏コンクール第2位、シュヴァインフルト市第2回国際マンドリン独奏コンクール第3位、ザールランド州第2回ヨーロッパ国際マンドリン独奏コンクール第1位に入賞(共にドイツ)。故桑原康雄氏主宰のアンサンブル・フィルムジカのヨーロッパ公演に同行し、ドイツ、スペインにて演奏。2001年には(株)現代ギター社よりギターの藤井敬吾氏との共演でCD「麗しき薔薇を知る者」を発売、好評を得る。ザールランド州弦楽オーケストラと協奏曲を共演するほか、カッセル、マンハイムの各国立歌劇場管弦楽団と共演。また、ソリストとしてフリードリッヒスハーフェン、パンベルクブルッフザール(ドイツ)、リオハ(スペイン)、神戸の各国際音楽祭に招待参加。現在はソロのマンドリン奏者として日本各地やヨーロッパにて演奏活動を行う傍ら、京都、大阪、東京、札幌などで教授活動も行なっている。また、マンドリン専門誌「奏でる！マンドリン」では「マンドリン研究室」を担当し、マンドリンの歴史などの記事を発表している。木下正紀、G.ワイホーフェン、S.トレッケルの各氏に師事。

<http://www.shibatataka.com>

永田参男 (ギター)

1982年大阪府生まれ。17歳の時にギタリスト・作曲家の藤井敬吾氏に出会い、ギターを始める。その後、大阪音楽大学短期大学部音楽専攻科ギターコースにてギター・作曲法・指導法等を学ぶ。翌年イギリス・ロンドンのギルドホール音楽院に留学する。ギターを藤井敬吾、ロバート・ブライトモアの両氏に師事。ミハヤエル・トレスター氏のマスタークラスを受講。またフラメンコギターを伊集院貞敏氏に師事。現在、大阪を中心に演奏・指導の両面で活動するほか、クラシックギターのための講習会「京都ギターセミナー」の企画・運営をしている。高槻ギタークラブ、ギタークラブ「ラグリマ」、松田楽器、秋谷ミュージックアート講師。